エーデルワイス通信

2月号　2024年1月31日発行　制作　坂井印刷

自分から始まった人生！
道産子根性を忘れず
地域でねばこく生きよう！

おしらせ

今月は、もの忘れ、認知症予防（進行阻止）についてお伝えさせていただきます。
「最近忘れっぽくなった」と悩んでいる方はいらっしゃいませんか。年齢が増すごとに、記憶を預かる箱が、どんどん小さくなり、また記憶を掴むマジックハンドの手も若いときよりもグーンと本数が少なくなり記憶の箱から取り出すのに時間がかかるようになります。家族との会話でも少しの手間がかかって当然なのです。年相応に順調であると自身に言い聞かせましょう。しかし、安心しすぎて外にも行かず、誰とも会話もせず家でゴロゴロ（失礼）していると、どんどん機能低下に拍車をかけます。国は、家から一歩出て近くの集いの場へ参加するチームオレンジという、支援する側も支援される側も垣根のない活動を2019年度より推奨しております。物忘れが多くなったと思う方、MCIと診断された方も、一緒に図書館へ行くこと等や、野菜の作り方、おはぎの作り方、楽器の演奏等、地域の皆さんと交流しご披露する場にもなりますのでどうぞ楽しく笑いながら充実感のある生活を営みましょう。また、初めの設立時は認知症の人が不在でもチームオレンジ設立が可能となりました。まずは、集い、好む役割があることで生活に張りがでて災害時にも顔見知りがいることで安心が伴いますね。

機能訓練重視型デイサービス　華蓮（かれん）

お正月には、餅作りを行い、「ご縁がありますように」と五円玉に赤い結びを付け、餅まきを行いました。「もちなんて久しぶりだ！」「楽しいね！」と皆様、大盛り上がりでした。
北光神社に初詣に行き、「子供の受験にはたくさん来たよ」と、昔のことを思い出され、「いまは健康が一番だ」とお願いされていました。
大人気、華蓮の買い物支援サービスでは、家族の為の朝食のパンを買い物にラルズへ、視力の低下を気にされる方のメガネ購入に行きました。やる気・意欲共にUPしています。
３月にはひな祭りの行事があり、手作りひなあられお菓子作りを計画しています。

ものわすれ専門デイサービス　エーデルワイスⅢ号館

今月のエーデルワイスⅢ号館では、お正月レク（Ⅲ号館神社・おみくじ・福笑い・書初め）を行いました。お祝い膳に皆様とても喜んでくださり完食されていました。また、Ⅲ号館に獅子舞が来てくださり「今年も健康だ！」と他者様同士でお話されていました。
室内レクでは11日に鏡開きや昼食作り、ボウリング大会等、沢山のレク活動に皆様参加してくださいました。
２月の行事は誕生日会や節分（豆まき・恵方巻等）を行いたいと思います。

訪問介護事業所　エーデルワイス

一番寒い時期に入りました。訪問時は部屋の温度・湿度に注意しながら短時間の換気も行っています。朝晩の温度差で、体調を崩さないように注意してお声がけをさせて頂いております。
来月の節分には、シンフォニー館に於いて楽しい行事も予定しております。
また、コロナ・インフルエンザまだまだ気が抜けません、スタッフ一同細心の注意を払ってご支援させて頂きます。今年もよろしくお願いします。

グループホーム　エーデルワイス

　グループホームでは引き続き筋力低下予防、個別ケアプランにそった支援を継続しています。
　また、1階・2階とそれぞれ脳活性支援を行っています。
　また、便秘対策に多くの乳製品や朝1番に冷たい氷水を飲んで頂いており、少しずつ解消されてきております。食事の面でもなかなか食事が進まない方にはお好きな物を提供させて頂き現在はご自身で完食されるまでに気持ちも上向きになってきています。
　小さな事からコツコツとスタッフ一同支援行ってまいります。
　　１F管理者 山下　２F管理者 加村

有料老人ホーム　エーデルワイス

　有料老人ホームでは、ご希望の皆様が集まりカルタ取り大会等楽しく１月を過ごすことができました。
　男性軍にも声をかけますが、自室での暮らしをゆったりと希望される方が多いです。
　また、認知症ケアではレビー小体型認知症の人の夜間行動は、レム睡眠行動が多く妄想からの行動の変化等、介護・看護とも現場における研修となりました。
　認知症の進行は個別であり十人十色でそれぞれに違います。
　学びを活かし、そのなかには生活歴を組み込んだ夜間支援から徐々に安定に入りつつあります。
　２月は、節分が控えております。行事も楽しく実施したいと思います。

サービス付き高齢者向け住宅　エーデルワイスシンフォニー

　１月はお正月の期間３日間の中で、麻雀、百人一首等のレクリエーションを各利用者様へチラシを作成しお渡しし、希望される方々で行いました。正月の食事メニューも「お雑煮美味しかったよ～」との言葉も聞かれ大好評でした。獅子舞を見て、「今年も良い事がありますように。」「元気に暮らせますように」と祈りを込めている利用者様もいらっしゃいました。毎週日曜日のラジオ体操も楽しみにされている利用者様がおり自然と集まり交流を楽しまれ、女子会・談話会を水分補給しながら取り組まれています。
　食事もボリューム増すように、体重の変化、利用者様に合わせた食事支援の提供スタイルを取り入れております。
　２月は節分豆まき大会・駄菓子屋さんを開催計画中です。今年もよろしくお願いいたします。

編集後記

　2024年は、驚く様な災害から始まりましたが、その時期はちょうど金沢を後にしたところで途中の高速で携帯から危険を知らせる大きな音がなり響きました。反対側の金沢方面は途中、ストップした高速もあるのか大変な渋滞となっていきました。その後、予定通り大阪から戻ることができましたが、日本列島は、いつ・どこで何があるかわからないことを体験させていただきました。
　募金も皆様の協力をいただき１回目は、社会福祉協議会へ持参し、今、現在２個目を置かせていただいています。一日も早い日常の暮らしができるよう心から祈っております。